

穂穂北に輝く にぎりめし



令和5年度穂北中学校だより

6月号

校長

竹下 英貴

穂北中HP



5月20日(土)体育大会を開催しました！



赤団・白団入り交じり3年生全員での記念撮影です。



5月20日(土)に令和5年度西都市立穂北中学校第77回体育大会を市長の橋田和実様や教育長の川井田和人様をはじめとするご来賓の方々と保護者・地域の方々をお迎えし、開催することができました。声を出しての応援や昼食をはさんでの体育大会は3年ぶりであり、笑顔あふれるにぎやかな一日となりました。

第77回西都市立穂北中学校体育大会スローガン

「『超』～燃えあがれ 瞳にこめた その魂～」



体育大会を彩ったリ-スタッフとリ-スタッフJr.が協力して作成してくれた赤団・白団の装飾と会場入り口に飾られた看板です。

体育大会が終わった次の週に体育大会実行委員長の堀内悠陽さん、生徒会長の橋口紗季さん、生徒会副会長の山崎有璃さんに校長室に来てもらい本年度の体育大会を振り返ってもらいました！

Q 1 今年の体育大会は声を出しての応援ができるようになりましたがどんなことを感じましたか？

（堀内さん）

小学校以来に久しぶりの声を出せる体育大会を行ったことで、みんなのマスクを外した顔を見ることができうれしかったです。みんなもしっかり声を出していました。

（山崎さん）

今年は声を出せるだけではなく、人数の制限などもなかったので、小学生も卒業した先輩方などもたくさん来ていたので、去年までとは違ってとてもにぎやかだったと思います。声を出して応援できたので団の全員が一丸となって応援できたと思います。

（橋口さん）

みんなと心が一つになって一人一人を応援することができて楽しかったです。

Q 2 今年はお弁当がありましたかどうでしたか？

（山崎さん）

小学校以来だったので、とても懐かしいなと思いました。お弁当の後は友達と遊んだりできる時間があつたので、その自由時間も楽しかったです。

（堀内さん）

お弁当を食べるのも中学校の体育大会では初めてでした。僕はお母さんが準備してくれた冷やしうどんがおいしかったです。

（橋口さん）

久しぶりにお弁当を祖父母たちと食べることができて中学校最後の体育大会でよい思い出の一つになりました。おばあちゃんのメロンがおいしかったです。

Q 3 来年の体育大会を行う後輩たちに一言！

（山崎さん）

中学生も忙しいですが、何事にも全力で楽しんでください。

（堀内さん）

来年はみなさんが中心となり引っ張っていく立場です。やるときにはしっかりやることを意識して頑張ってください。

（橋口さん）

穂北中学校での残り少ない体育大会を悔いの残らない大会にしてもらいたいと思います。



橋口さん、山崎さん、堀内さん

Q4 今年の体育大会を通してどんなことを感じましたか？

(堀内さん)

最初の練習では、忘れ物が多くて参加できない人がいたけど、練習を重ねていくにつれて、忘れ物も減り、少しずつ協力できるようになってきて、最終的には全員で一致団結して穂北中学校らしい最高の体育大会を作り上げることができたと思います。ありがとうございました。

(山崎さん)

最高学年として、みんなをまとめたりするのはとても大変だったけど、団長、副団長、リーダーが中心になって盛り上がったのは最高の思い出になったと思いました。今回の体育大会が成功したのは団長たちだけではなく、企画・運営してくれた全校保体委員長や副委員長、たくさんの先生方のおかげだと思いました。

(橋口さん)

マスクをとって競技をしたときに、みんなの喜んでいいる顔や悔しがっている顔といった表情をたくさん見ることができました。何か新鮮な気持ちになりました。また、春休みころから作成してきた看板や団の装飾も昨年より生徒が中心となって作ることができ、様々な面から見ても今までを「超える」体育大会にできたと思います。二学期にある学習発表会でも今までを「超える」学習発表会に全校生徒で協力していきたいと思います。

当日の体育大会の競技優勝は白団でしたが、体育大会に向け団長・副団長として団員をまとめ、練習に取り組んだ4人に感想を聞きました。行事を終えて成長を感じます。



【赤団】

【選手宣誓】

【白団】



白団
副団長 若松里桜さん
団 長 黒木衆莉さん

赤団
副団長 大野心夏さん
団 長 西府絆生さん

白団副団長 若松里桜さん

副団長をしてみて伝えたいことがなかなか伝えられなくて、人をまとめることは難しいと改めてわかりました。今年の体育大会は声を出しての応援やお昼のお弁当があったりと、制限が少ない体育大会になったので今までで一番楽しかったです。後輩たちには来年の方がもっと制限がなくなると思うので、今以上に声を出して盛り上げて最高な体育大会にしてほしいです。

赤団副団長 大野心夏さん

副団長をしてわかったことは人をまとめる難しさです。実際に声を出してまとめようとしたけど、思うようにまとまらなくて難しさを感じました。今年の体育大会は声を出すことができたのですごく良かったです。最初は少し恥ずかしかったけど声を出してみるととても楽しくて最後の体育大会で盛り上がって良かったです。来年の後輩たちには、みんなをしっかりとめて声を出して盛り上げることを頑張してほしいです。

白団団長 黒木衆莉さん

今まで人の前に出ることがあまりなかったのでどう指示を出せばいいかわからなかったです。

副団長とリーダーの支えがあって体育大会を成功させることができました。今年の体育大会は中学校生活で初めての1日開催で分からないことがたくさんあったけど、体育大会を成功させることができてよかったです。後輩たちには今年の体育大会の反省を生かして今年よりも、もっと盛り上がる大会にしてほしいです。

赤団団長 西府絆生さん

団長になって大きな声を出すことが大変でした。副団長やリーダーが支えてくれたので最後まで団長ができました。競技は負けてしまったけど、みんなとの協力はできました。赤団・白団どちらも応援を頑張っていていい体育大会になったなと思いました。後輩たちには今年の体育大会よりみんなで協力し合って最高の体育大会になるよう頑張してほしいです。

子どもたちに楽しい時間を届けるぞ！

5月26日（金）に西都市・川南町・宮崎市をホームタウンとして活動をしているJ3のテゲバジャーロ宮崎の選手2名とスタッフの方々が来校され、3年生と交流活動を行いました。これはテゲバジャーロ宮崎が行っている「子どもたちに楽しい時間を届けるぞ！プロジェクト」の一環として行われたものです。今回は中学校は穂北中学校、小学校は妻南小学校が対象校となりました。目の前にいるスポーツを職業にしている選手との交流で、「いつからサッカーを始めたのか」「いつサッカー選手になろうと思ったのか」「強い体をつくるために必要なことは？」等の質問も出され、交流の中から自分たちの進路に役立つ考えやヒントを得ることができたようです。



【リフティングにチャレンジ】



【ボールリレーの様子】



【最後はみんなで記念撮影】

学校対抗自転車鍵かけ合戦の結果について

【6月・7月の主な行事】

6月

3・4・5日…中体連(野球、ソフトテニス、水泳)
7日…学校保健委員会(家庭教育学級)
10・11日…中体連(サッカー、バレー、バド)
15日…高校説明会1
15・16日…3年地区実力テスト
19日…中体連(陸上)
22日…高校説明会2
27・28日…定期テスト

7月

2～4日…修学旅行(2年生)
3～5日…さいと学(1・3年生)
7日…漢字検定
9日…参観日・ミニバレー大会
20日…終業式
21日…西都市生徒フォーラム
(オール西都・校則検討委員会)
22日～24日…宮崎県総合体育大会

5月号の学校だよりで令和5年度自転車盗難防止モデル校の委嘱について紹介いたしましたが、この度このモデル校の「学校対抗鍵かけ合戦」の調査が行われました。「鍵かけ合戦」とは西都市警察署管内の自転車通学をしている中学校・高校において、毎月1回抜き打ちで自転車の施錠率を調査し、その結果を共有することで生徒の防犯意識の向上と自転車盗難防止を図るものです。

今回の穂北中学校の施錠率は100%で西都管内にある中学校・高校6校のうち1位の成績でした。毎日施錠の呼びかけを行っている生活委員会の活動と生徒一人一人が施錠に関して意識している証拠だと思います。このまま続けていきましょう。

ちなみに、令和5年3月末の自転車盗難発生状況は218件発生しており、その中で施錠してなかった自転車は161件だったようです。施錠を忘れずに行うことが盗難を防ぐ一番の方法のようです。皆さん気を付けていきましょう。